

「学校教育目標」と「2020年度重点目標」に向けて

目指す学校像・・・「将来を担う人材の育成」「地域に貢献できる学校」

本年度重点目標・・・「授業の充実と学習習慣の確立」「基本的生活習慣の確立」「特別活動の充実」「保護者・地域との連携の推進」

豊かな人間性

行動目標

- ①自己実現のために自ら目標を掲げ、達成に向けて自主的に行動する。
- ②多様な他者を認め、互いの人権を尊重することができる。
- ③地域のボランティア活動や行事に積極的に参加する。

健康・体力

行動目標

- ①規則正しい生活と学習習慣を確立する。
- ②学校行事や部活動に積極的に取り組む。
- ③自他の生命を尊重する。

何ができるようになるか

- ・生きる力の基礎となる、確かな学力を身につけることができる。
- ・自らの考えを明確に他者に伝えるとともに、他者の意見を柔軟に受け入れながら、他者と協働することができる。
- ・学んだことをいかし、自ら設定した課題を解決することができる。

資質・能力の育成



何が身に付いたか

- ・自分の言葉で自身の考えを表現することができる力。
- ・柔軟性を持って他者の意見に耳を傾け、自分の意見と照らし合わせながら協働する力。
- ・課題設定・解決のための情報を集め、それらを的確に活用し解決しようとする力。

生徒の実態

- ・学習面で潜在的な能力を大いに有するとともに、他者への気遣いをしながら行動することができる。
- ・自己の判断によって行動したり、積極的に自己主張をしたりする点において課題を有する。

生徒の発達をどのように支援するか

- 面談体制の充実  
担任・副担任・教科担任・部顧問など職員全体でサポートにあたる。
- 教育相談の活用  
スクールカウンセラーとの連携を進め、家庭との連絡を密にする。

目指す生徒像

- ・自ら考え、行動することができる生徒。
- ・豊かな人間性を持ち、円滑な人間関係を築くことができる生徒。
- ・自分自身に必要な学びに気づき、知的好奇心を持って主体的に学習できる生徒。

何を学ぶか

○単位制のメリットを活かした教育課程編成

- 学校設定科目
- ・国語探究 ・評論研究 ・古典文学研究 ・世界史探究
  - ・日本史探究 ・テーマ世界史 ・テーマ日本史 ・数学探究
  - ・現代社会研究 ・人間探究 ・基礎解析特講 ・英語探究
  - ・時事英語研究 ・実用英語 ・造形基礎 音楽実技研究 など。

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・いばらき学力向上総合推進事業による「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取り組み
- ・ICT活用 ・キャリア教育 ・GTEC全員受験(英語4技能の育成)
- ・英語科少人数授業 ・数学科習熟度別授業

実施するために何が必要か

- ・職員の種類研修会への積極的参加
- ・年2回の校内相互授業参観の実施
- ・優良校視察
- ・年2回の学校評議員会の開催
- ・ブリティッシュヒルズ研修(1年次全員)
- ・海外語学研修(希望者)

安心・安全を守る

- ・挨拶の励行 ・人権教育の推進
- ・個別面談の実施(年間3回以上)
- ・スクールカウンセラーの配置

開かれた学校作り

- ・スクールガイド作成と配付, 学校説明会, 部活動体験
- ・ホームページの更新
- ・PTA 会報, 同窓会報
- ・地域社会への貢献